

# 近年における主な返還状況

## ◆ 全 面 返 還 ◆

返還年月日	施設名	土地面積(m <sup>2</sup> )	所在地	跡地利用
平成5年 8月31日	大 観 山 通 信 施 設	約9,200	箱根町、 湯河原町	民有地は所有者に返 還、県有地は県有林
平成6年 4月1日	横 冷 蔵 倉 庫	約20,300	横浜市中区 新港町	道 路 等
平成12年 3月31日	神 奈 川 ミルクプラント	約10,500	横浜市神奈川区 亀住町ほか	保育所(開所済) 公園等
平成17年 12月14日	小 貯 油 施 設	約526,000	横浜市金沢区柴町、 長浜ほか	都市公園(計画中)
平成21年 5月25日	富 倉 庫 地 区	約29,000	横浜市金沢区 富岡東二丁目ほか	産業振興機能等 (検討中)

## ◆ 一 部 返 還 ◆

返 還 年 月 日	施 設 名	土地面積(m <sup>2</sup> )	跡 地 利 用
平成11年10月19日	厚 木 海 軍 飛 行 場	約312	道路拡幅用地
平成14年9月6日	長 坂 小 銃 射 撃 場	約4,300	道路整備用地
平成21年3月3日	相 模 原 住 宅 地 区	約1,100	道路用地
平成21年3月31日	横 浜 ノ ー ス ド ッ ク	約27,000	港湾道路等

# 近年の県内米軍基地の返還等合意の概要

## 1 横浜市内6施設の返還方針合意

平成16年10月に、横浜市内の上瀬谷通信施設(約242ha)、深谷通信所(約77ha)、富岡倉庫地区(約3ha)、根岸住宅地区(約43ha)、池子住宅地区及び海軍補助施設の横浜地域の飛び地(約1ha)、小柴貯油施設(約10ha)の6施設について、日米合同委員会で返還の方針が合意されました。このうち、平成17年12月に小柴貯油施設の陸地部分全域(約53ha)及び制限水域の一部(約5ha)が、平成21年5月に富岡倉庫地区が返還されています。

## 2 在日米軍再編合意

平成18年5月の日米安全保障協議委員会において「再編実施のための日米のロードマップ」が合意され、その中で相模総合補給廠の一部(約17ha)、キャンプ座間の一部(1.1ha)の返還、及び相模総合補給廠の一部(約35ha)の共同使用が合意されました。このうち相模総合補給廠の一部(約17ha)の返還について平成20年6月に日米合同委員会で返還が合意されています。

## 3 池子住宅地区の一部共同使用等

平成22年9月の日米合同委員会において、池子住宅地区及び海軍補助施設の一部土地(約40ha)について、共同使用及び引き続き返還について協議を行うことが合意されました。